

2023年11月17日 第3451回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 藤村 会長

<斉唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *株式会社 ヒットコンテンツ研究所

代表取締役社長 吉田 就彦 様

*青少年交換留学生 Ohia-Yuan WEN 君

<会長報告> *第5回理事役員会報告

*ガバナー事務所から

・2024年度夏出発青少年交換留学生 選考試験結果について

高石愛香さん ブラジル派遣の地区候補者に決定 カウンセラー:鈴木之一幹事

・インターアクト委員会・アクターズミーティング開催のご案内について

12月16日(土) 13:00~委員会 14:00~アクターズミーティング

・フィリピンVTTミッション 中間報告

<青少年交換留学生挨拶> *Oha-Yuan WEN 君

<委員長報告> *奉仕プロジェクト委員会 八木担当理事から

2023-24年度社会・国際奉仕委員長研修会 報告

*釣り同好会 加藤(淳)幹事から 小田原ニジマス釣り 報告

*職業奉仕委員会 田中委員長から 職場体験学習のお願い

<幹事報告> *ガバナー月信 NO. 5

*例会終了後 親睦委員会開催

<出席報告> *出席委員会 曾我委員長から11月17日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
119名	109名	81名(4名)	29名	12名	83.04%

メイクアップ:岡田(優)、小平、小林(一)、鈴木(剛)、松本(剛) 各会員 ポリオ根絶募金活動出席

勝見会員 地区出席

小林(優)、外木 両会員 地区大会出席

久保田、鈴木(豊)、前田、山下 各会員 セブRC出席

<ニコニコ報告>

・三 役 (株)ヒットコンテンツ研究所 代表取締役社長 吉田就彦様、本日よりよろしくお願いいたします。

・比 護、梁 井、植 田、濱 田、竹 株、南、澤 田、波 島、権 田、森、杉 浦、野 坂、松本(剛)、新倉(剛)、中村(剛)、二 瓶、田 邊、飯 塚、小佐野、加賀本、齋藤(剛) 各会員

(株) ヒットコンテンツ研究所 代表取締役社長 吉田就彦様、本日の卓話を大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

・臼 井、八 巻、Loknath、兼 城、佐久間、齋藤(剛)、物 井、齋藤(剛) 各会員

青少年交換留学生 Chia-Yuan WEN (Sam) 君、ようこそいらっしゃいました。例会をお楽しみください。

・Loknath 会員 誕生月祝いとして

・臼 井、鈴木(剛) 両会員 入会月祝いとして

・三 役 VTTミッションの成功を祈念しています。

・7番テーブル谷マスター、石田サブマスター 11月14日(火)、つきじ植むら旬泉坊にて7番テーブルミーティングを開催しました。ご参加頂いた成年のメンバーの皆様(丑年1名)、角井 SAAありがとうございました。

・大野(剛)、徳 永、曾 我、角 井 各会員 11月14日(火)、つきじ植むら旬泉坊にて開催した7

番テーブルミーティングに参加させて頂きました。谷マスター、石田サブマスター、角井SAA楽しい時間をありがとうございました。石田サブマスターの差し入れの日本酒、焼酎、美味でした。ありがとうございました。

- ・釣り同好会加藤 幹事 11月11日(土)、釣り同好会「小田原ニジマス&BBQツアー」を開催しました。釣りたてのニジマス塩焼きは美味!!参加頂きました皆様ありがとうございました。
- ・石田、大野 大石、澤田、福西、五十嵐、椿、田中、兼城、高橋、田村、角井 各会員
11月11日(土)、釣り同好会による小田原ニジマス釣り&BBQツアー。とても楽しかったです。五十嵐会長、加藤 幹事・齋藤 両幹事ありがとうございました。
- ・中村 会員 第2780地区公共イメージ委員会では今年度地区の公式SNSアカウントフォロワー数拡大目標を掲げています。Youtubeチャンネル登録が1000、フェイスブックフォロワー数2000です。アカウントは「国際ロータリー第2780地区now」です。登録、フォローよろしくお願いします。
- ・三 役 三浦学苑高等学校 駅伝部検討を祈って!
- ・寺田、田村、鷺尾 各会員 11月15日、新倉定治主催で横須賀RC立教会が行われました。当日は新倉ご夫妻の結婚記念日と言うこともあり奥様も交えて美味しい料理と楽しい時間を過ごさせていただきました。次回の開催も楽しみにしています。
- ・植田、小澤、波島、伊藤、新倉、高橋、小佐野、小山、加賀本 各会員
ネパール地震義捐金の呼び掛けとネパールの多様な文化を紹介する「ネパールフェスティバル」を応援します。25日にソレイユの丘で開催されます。支援を呼び掛けているロクナト会員、頑張り!
- ・木村、岡田、南、小保内、山田、長島、長尾、寺田、江口、根岸、高橋、小沢、上林、徳永、笠木、浅葉、齋藤、小山 各会員
大谷翔平選手、2度目の満票でのMVP獲得は史上初の快挙です。来季はどんな活躍を見せてくれるのか楽しみです!また、三浦学苑駅伝競走部男女ともに関東大会出場を決めました!女子は全国大会に再挑戦するチャンスです!頑張り!
- ・齋藤 会員 腸閉塞と鼠蹊ヘルニアのダブルパンチで長らくお休みさせていただき、ご迷惑をお掛けしました。術後1週目でセブのVTTに参加し、会長・副会長と共に弾丸で帰国しました。どうもお騒がせしました。

<卓 話>

「横須賀における歴史文化のビジネス活用法」

株式会社 ヒットコンテンツ研究所
代表取締役社長 吉田 就彦 様

「横須賀における歴史文化のビジネス活用法」という題でお話しします。タイでヒーローショーのプロデュースを平成29(2017)年からやっています。タイの134カ所のお寺でヒーローショーをやりました。ヒーローを通じて子どもたちに未来や生き方を示しました。最近、横須賀の文化を広げ、ビジネスを展開しています。例えば、芦名の浄楽寺では、運慶作の仏像をVR化したり、漫画を多言語化して世界中の人に歴史や文化を知らせています。

本を書きました。1つは「ヒット学」です。ヒットを作るプロデュースやマネジメントについて書いた本とヒットの方程式についての本もあります。

神奈川県は三浦半島に海の魅力と食の魅力があり、この2つを使って地域を起こすことを提唱しています。海の魅力と食の魅力以外に、三浦半島は鎌倉を擁していて、武士の文化や歴史が育まれた魅力的な場所です。

三浦半島には、まさに頼朝から始まり、三浦一族、小栗上野介に至る大きな武士の流れがあります。令和2(2020)年に「文化観光推進法」が施行されました。文化の力を使って観光を広げていく法律です。

三浦半島には「海の魅力」と「食の魅力」があり、これを使って地域を起こし、いろいろな形で産業にも資するようなことをやろうと提唱しています。

神奈川県の三浦半島活性化計画「三浦半島魅力最大化プロジェクト」に「海の魅力」「食の魅力」はありますが、文化がクローズアップされていません。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が話題になり広がっていったように、次につながっていく形に神奈川県も取り組んでくれるものと期待しています。

自然で言うと、海以外に川も山も素晴らしい所があると思います。神奈川県の提唱は自然と食の魅力ですが、歴史としての武家を加えた「自然」「食」「武家」を文化観光の主戦略とし、三浦氏の家紋である三引両(みつひきりょう)にちなんだ「3本の矢作戦」を行うことにより、可能性が大きく花開いていくと考えています。

京都の公家の文化に対して、横須賀には武家の文化があります。頼朝がいて、和田義盛や三浦義明、その後家康の外交顧問となる三浦按針が出てきて逸見に領地を拝領します。小栗上野介は製鉄所を造りました。旗艦「三笠」に乗船し連合艦隊司令長官として指揮を執りバルチック艦隊に立ち向かった東郷平八郎元帥もいます。薩摩の下級武士であった東郷は「ラストサムライ」です。彼くらいまでが武士であったとすれば、横須賀は武士終焉の地として「三笠」を有していると見ることができ、記念艦「三笠」は三浦半島に残る武家800年がよりクローズアップするチャンスを生むかもしれません。

横須賀市長が「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市」を掲げて活動されています。歴史文化や武士道精神と、音楽、スポーツ、エンターテインメントが連携することによって、大きく発展するのではないのでしょうか。この武士の800年という歴史文化は、日本広しといえども横須賀だけです。横須賀のさまざまな音楽、スポーツ、エンターテインメントと800年の文化を連携させてしまったらいいと思います。例えば、「三浦按針賞」や「小栗上野介生誕記念」であったり、「大介せんべい」や「按針まんじゅう」など、強引に紐付けてしまってもいいと思います。紐付けてしまうことがビジネスにつながっていくと思います。

人口3万4千人の鳥取県境港市にピークでは年間375万人もの観光客が訪れました。境港駅から本町アーケードまでの間に、水木しげるの代表作「ゲゲゲの鬼太郎」のキャラクターを中心として日本各地の妖怪たちをモチーフとした銅像など多数のオブジェを設置し、商店街は、同じ主題、共通のコンセプトを持った上で、思い思いの販売・サービスを展開する各種店舗・施設の集合体に成長しました。シャッター商店街であった「水木しげるロード」が妖怪によって巨大ビジネスになっていきました。妖怪と地域との連携、そして妖怪というコンセプトを知らしめるために、雨あられとイベントを仕掛けて、商業、工業、サービス業、観光業などに活用して大成功しました。

この考え方を横須賀に当てはめ、妖怪の代わりに「武家文化800年」とすることを提唱しています。境港市も周辺の自治体、県を乗り越えた1つの文化圏として協同でプロモーションし、協同で発信してきました。同様に横須賀も鎌倉を擁す三浦半島という大きな発信母体があります。頼朝をはじめとしたいろいろな人々や、それに関わる文化財、場所、史跡も点在しています。これらにより、横須賀は「武家文化800年の聖地」という旗を立てることが重要だと思います。

海がきれいで豊かで、おいしいものがあるというイメージや鎌倉という武家の都も使いましょう。

横須賀は日本で唯一無二の武士の文化、武家の文化800年が語れる場所で、これを有効に使うべきだと思います。「三浦半島記〜街道をゆく〜」(朝日文庫)という司馬遼太郎さんの本の中に「平安後期、その自然地理が三浦党を成立させたように、幕末、製鉄・造船の設備ができ、明治後軍港となり、いわば近代の大水軍の根拠地となった」という横須賀をうたった一節があります。非常に大きなコンセプトを固め、それによってみんなが展開するような形に関わるということが大きく伸ばしていく大きなポイントではないかと思っています。

以上で話を終わりたいと思います、どうもありがとうございました。



<閉会・点鐘> 13:30 藤村 会長

週報担当 沼田 裕一